

主催：野田商工会議所

簿記は企業が求める資格、第1位!!

# 初級簿記講習会



開催のご案内

【簿記とは...】企業規模の大小や業種・業態を問わずに経営活動を記録・計算・整理して、経営成績と財政状態を明らかにする技能です。企業の活動を適切、かつ正確に情報公開するとともに、経営管理能力を身に付けるために、簿記は必須の知識です。経理担当者だけでなく、全ての社会人に役立ちます。

【初級簿記講習会内容】企業で働く者に必須の簿記の基礎知識が身につく、商店や中小企業の経理事務に役立つ。経理関連書類を読むことができ、青色申告などの書類作成もある程度できる。経理・財務担当以外でも必要な知識として評価する企業が多い。(日商簿記検定3級程度です。)

日時	9月14日(月) 開講 〔全12日間〕18:00~21:00 ※日程等は、裏面を参照して下さい。	<b>注意事項</b> <input type="checkbox"/> 持ち物 ・筆記用具 ・電卓 ※貸出用の用意はありませんのでご注意ください。 <input type="checkbox"/> 修了証 10回〔全12回のうち〕以上出席者に発行します。 <input type="checkbox"/> 3級検定試験の内容等について 日本商工会議所のホームページでご確認ください。 <a href="http://www.kentei.ne.jp/bookkeeping/">http://www.kentei.ne.jp/bookkeeping/</a> <input type="checkbox"/> その他 簿記検定試験の申し込みは別途、受講者自身が行う必要があります。 〔検定申込み関係は、 <a href="#">当所ホームページ</a> にてご確認ください。受験料：3級2,570円〕
場所	野田商工会議所 青年部・婦人会研修室 (樺のホール5階)【野田市中野台168-1】 ※駐車場の駐車台数に限りがありますので、公共の交通機関等ご利用下さい。	
講師	千葉県税理士会 柏支部 税理士 濱田宏志氏	
受講料	会員 12,960円 非会員・一般 19,440円 ※受講料の中には、検定試験の受験料は含まれていません。	
対象者	どなたでも受講可能です。(11月の日商簿記検定試験を受験する方、今後受験予定の方...)	
定員	24名 (先着順)	
申込み	8月31日(月) 締切り 下記、申込票に必要事項をご記入の上、受講料を添えてお申し込みください。	

下記にご記入の上、FAX(電話・Eメールも可)にてお申し込み下さい。

※ご記入いただいた情報は、当所からの各種連絡・情報提供の為に利用する他、研修会参加者の実態調査・分析のために利用することがございます。

お名前 〔携帯電話〕	会員区分等 どちらかに☑	<input type="checkbox"/> 野田商工会議所会員 <input type="checkbox"/> 一般・非会員
事業所名	電話 FAX Eメール	( ) ( ) @

FAX  
送信

# 04・7122・7185

お問合先  
野田商工会議所 中小企業相談所  
☎ 04-7122-3585  
Eメール [info@nodacci.or.jp](mailto:info@nodacci.or.jp)

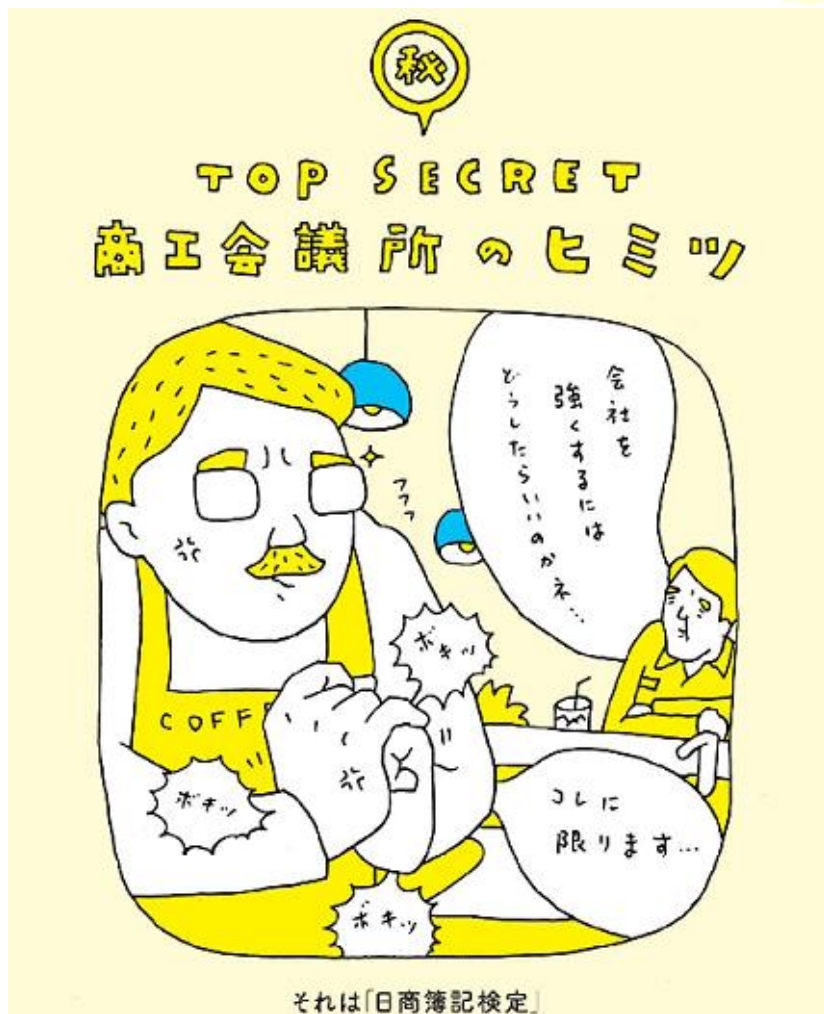


# 野田商工会議所「初級簿記講習会」予定表

回	月 日 (曜日)	内 容	備 考
①	9月14日(月)	簿記の基礎1【簿記とは、貸借対照表・損益計算書とは】	開講式
②	9月17日(木)	簿記の基礎2【仕訳と転記、総勘定元帳・精算表とは】	
③	9月24日(木)	取引の記帳1【商品売買の記帳・掛け取引の記帳】	
④	9月28日(月)	取引の記帳2【現金・預金の記帳・手形取引の記帳】	
⑤	10月 1日(木)	取引の記帳3【手形帳の記帳・資産・負債・資本の記帳】	
⑥	10月 5日(月)	決算1他【税金の記帳・帳簿の締切り 他】	
⑦	10月 8日(木)	決算2【売上原価の計算・貸し倒の見積もり 他】	
⑧	10月15日(木)	決算3【減価償却の計算・費用収益の見越し繰延 他】	
⑨	10月19日(月)	決算4【精算表と財務諸表 帳簿決算と財務諸表 他】	
⑩	10月22日(木)	帳簿と伝票【伝票 他・精算表の記入 他】	
⑪	10月26日(月)	大切な箇所の復習1・試験対策 【練習問題1 他】	
⑫	10月29日(木)	大切な箇所の復習2・試験対策 【練習問題2 他】	修了証交付・閉講式

※毎回、18～21時です。内容は、進捗状況や講師の都合により変更する場合がございます。

## 商工会議所を知ってもらうキャンペーン



簿記は財務・経理部門のための資格...という古い常識はそろそろ捨てたほうがいいようです。

いまや、簿記はビジネスの最前線に立つすべての人に必要なスキル。

ライバル会社では、簿記を身につけた人材が、すでに成果を出し始めてるかもしれませんよ。

### □日商簿記検定

- 現在、多くの企業が社員に対して簿記検定の資格取得を奨励しているほか、大学や短大の推薦入試、単位認定の基準に採用されていることなどから、年間で約78万人超の方が受験する「日商簿記」として社会的に高い信頼と評価を得ています。

### □このような方々の役に立ちます

- 企業の経理・会計担当者
- 利益率を重視する営業担当者
- コスト管理を求められる管理者
- 取引先企業の経営状態を把握したい人
- 公認会計士や税理士等の国家資格をめざす人
- 税務申告を自分で行いたい人
- 有価証券報告書等を分析して資産運用を図りたい人

### □このような効果が期待できます

- 正しく帳簿をつけられる
- 自社の長所や短所を分析できる
- 費用や収益率を意識するようになる
- 取引先企業の経営状況を把握できる

### □詳しくは...

- <http://www.kentei.ne.jp/bookkeeping>